

令和 5 年度
教育委員会点検・評価報告書

令和 6 年12月
宿毛市教育委員会

目 次

点検・評価の趣旨等

1. 点検・評価の趣旨-----	1
2. 点検・評価の対象-----	2
令和5年度実績 評価一覧表-----	3

第1章 教育委員会の活動

1. 教育委員会の会議-----	5
(1)開催状況 (2)運営上の工夫	
2. 教育委員会と事務局との連携-----	5
3. 教育委員の自己研鑽-----	5
4. 支援・条件整備-----	6
(1)学校訪問・支援 (2)所管施設訪問・支援	
5. 宿毛市総合教育会議-----	7
◆教育委員会の活動に対する意見-----	8

第2章 教育委員会が管理・執行する事務

1. 市教育行政の基本方針を定めること-----	9
2. 学校その他の教育機関の設置、廃止及び変更に関する事-----	9
3. 教科書その他の教材の取り扱いに関する事-----	9
4. 教職員の人事に関する基本方針に関する事-----	9
5. 事務局及び学校その他の教育機関の職員の任免その他人事に関する事-----	9
6. 教育委員会の附属機関の委員の委嘱に関する事-----	9
7. 小学校、中学校の通学区域の設定又は変更に関する事-----	9
8. 1件1,000万円以上の工事の計画及び執行に関する事-----	10
9. 委員会の条例等の制定又は改廃に関する事-----	10
10. 議会の議決を経るべき議案の原案決定に関する事-----	10
11. 教育予算の見積り決定に関する事-----	11
12. 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号) 第26条第1項の規定による点検及び評価に関する事-----	11
13. その他-----	11
◆教育委員会が管理・執行する事務に対する意見-----	12

第3章 管理・執行を教育長に委任する事務

1. 学校教育に関する事-----	13
(1)教育内容の充実 (2)いじめ・暴力・不登校・児童虐待対策 (3)特別支援教育の推進 (4)教職員の資質、指導力の向上 (5)学校・家庭・地域の連携 (6)施設整備等、教育環境の充実 (7)学校給食の充実 (8)小中学校の再編 (9)青少年の健全育成	
2. 生涯学習に関する事-----	24
(1)芸術・文化活動の充実 (2)社会体育活動の充実 (3)家庭の教育力の向上 (4)人権教育の推進 (5)施設の管理・運営 (6)その他	
3. 広報・情報公開に関する事-----	33
◆管理・執行を教育長に委任する事務に対する意見-----	37

点検・評価の趣旨等

1. 点検・評価の趣旨

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、公表することが義務付けられました。このため、宿毛市教育委員会においては、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たすことを目的に、令和5年度教育行政方針に基づき実施した基礎学力の定着や学力向上対策をはじめ、人権の尊重や豊かな心、生きる力の育成、生涯学習社会の創造などの取り組みについて、自ら点検・評価を行うとともに、評価内容の客観性を確保するため、教育に関する学識経験を有する者からの意見を付して市民の皆様へ報告するものです。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抄)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。))を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検・評価の対象

(1)項目

点検・評価は、「教育委員会の活動」、「教育委員会が管理・執行する事務」及び「管理・執行を教育長に委任する事務」の3つの大項目を基本として、必要に応じて細分化し、中項目、小項目合わせて36の項目に整理し、項目ごとに点検・評価を行いました。

(2)目標

令和5年度宿毛市教育行政方針を基に、「教育委員会の活動」及び「教育委員会が管理・執行する事務」については大項目ごとに、「管理・執行を教育長に委任する事務」については小項目ごとに目標を掲げました。

(3)取り組みの概要

各項目の目標達成に向けて、令和5年度に実施した主な取り組みを示しています。

(4)評価

令和5年度の取り組みをふまえ、進捗状況や今後の課題等、項目ごとに評価をし、ランク付けを行いました。評価の判断基準は次のとおりです。

評 価	判 断 基 準
4	成果が上がり目標を十分に達成している
3	一定の成果が上がっているが取り組みを強化する必要がある
2	一定の成果が上がっているものの改善の必要がある
1	成果がほとんど上がっておらず見直しの必要がある

※実績のないもの、及び評価が困難な項目については「＊」とする

(5)学識経験者の知見の活用

点検・評価結果に対して、外部の方々のご意見を大項目ごとにまとめていただきました。ご意見をいただいた方々は次のとおりです。

教育委員会点検・評価外部委員 大塚 勉 氏

//

松田 典夫 氏

令和 5 年度実績 評価一覧表

大項目	中項目	小項目	評価	備考
第一章 教育委員会の活動	1. 教育委員会の会議	(1)開催状況	4	
		(2)運営上の工夫	4	
	2. 教育委員会と事務局との連携		4	
	3. 教育委員の自己研鑽		4	
	4. 支援・条件整備	(1)学校訪問・支援	4	
		(2)所管施設訪問・支援	3	
	5. 宿毛市総合教育会議		4	
第二章 教育委員会が管理・執行する事務	1. 市教育行政の基本方針を定めること		4	
	2. 学校その他の教育機関の設置、廃止及び変更に関すること		*	
	3. 教科書その他の教材の取り扱いに関すること		4	
	4. 教職員の人事に関する基本方針に関すること		*	
	5. 事務局及び学校その他の教育機関の職員の任免その他人事に関すること		*	
	6. 教育委員会の附属機関の委員の委嘱に関すること		*	
	7. 小学校、中学校の通学区域の設定又は変更に関すること		*	
	8. 1件 1,000 万円以上の工事の計画及び執行に関すること		4	
	9. 委員会の条例等の制定又は改廃に関すること		4	
	10. 議会の議決を経るべき議案の原案決定に関すること		4	
	11. 教育予算の見積り決定に関すること		4	
	12. 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年法律第 162 号 第 26 条第 1 項の規定による点検及び評価に関すること		4	
	13. その他		*	

大項目	中項目	小項目	評価	備考
第三章 管理・執行を教育長に委任する事務	1. 学校教育に関すること	(1) 教育内容の充実	4	
		(2) いじめ・暴力・不登校・児童虐待対策	3	
		(3) 特別支援教育の推進	4	
		(4) 教職員の資質、指導力の向上	3	
		(5) 学校・家庭・地域の連携	3	
		(6) 施設整備等、教育環境の充実	3	
		(7) 学校給食の充実	4	
		(8) 小中学校の再編	3	
		(9) 青少年の健全育成	3	
	2. 生涯学習に関すること	(1) 芸術・文化活動の充実	4	
		(2) 社会体育活動の充実	3	
		(3) 家庭の教育力の向上	3	
		(4) 人権教育の推進	3	
		(5) 施設の管理・運営	3	
		(6) その他	3	
	3. 広報・情報公開に関すること		4	

評価 判断基準

- 4 …… 成果が上がり目標を十分に達成している
 3 …… 一定の成果が上がっているが取り組みを強化する必要がある
 2 …… 一定の成果が上がっているものの改善の必要がある
 1 …… 成果がほとんど上がっておらず見直しの必要がある

※実績のないもの及び評価が困難な項目については「*」とする

第1章 教育委員会の活動

【目標】

- 教育委員会、事務局、学校、その他の教育機関の連携を密にし、情報・意見交換を積極的に行う。
- 教育委員としての自覚を持ち、研修に努め、重要かつ基本的な事務処理を適切に行う。

1. 教育委員会の会議

(1)開催状況

会議名	回数	議案件数
定例会	12回	35件
臨時会	3回	3件

評価

4

(2)運営上の工夫

評価

4

- 議案・資料を会議3日前までに確認し、積極的な意見交換を行えるように努めた。
- 協議事項として様々な課題や方向性等を検討いただくことで、委員から教育行政に係る意見や提言等、活発な発言がなされた。

2. 教育委員会と事務局との連携

評価

4

適宜、協議を行うなど情報・意見交換を行った。より一層の連携を図るために資料収集、情報交換に努めていきたい。

3. 教育委員の自己研鑽

研修会へ参加し、自己研鑽に努めた。

* 高知県市町村教育委員会連合会主催の研修会

開催日	内 容	場 所
R5.10.13	《研修会》 ・講演 これからも食育 講師 女子栄養大学学長 学長 香川 明夫 氏	南国市地域 交流センター MIARE!
R6.2.9	《定期総会及び研修会》 ・定期総会 ・講演 ひきこもり・不登校への理解と関わり方 講師 認知 NPO 法人スチューデント・サポート・フェイス 代表理事 谷口 仁史 氏	高知会館 (高知市)

＊幡多市町村教育委員会連合会主催の研修会

開催日	内 容	場 所
R5.5.19	《定期総会及び研修会》 ・定期総会 ・講演 学校運営協議会と地域学校協働活動を生かした特色ある学校づくり 講師 高知市立春野中学校 校長 小川 真悟 氏	四万十市文化センター
R5.8.24	《幡多地教連合同研修会》 ・講演 特別な支援を要する児童生徒への、学校・家庭・地域における支援の在り方について 講師 高知大学大学院 総合人間自然科学研究科 教授 是永 かな子 氏	四万十市文化センター
R5.11.17	《幡多地教連合同研修会》 ・実践 宿毛小学校の取り組み ～一体型校舎の利点を活かして～ 宿毛小学校 段松 淑子校長 ・発表 小中一体型校舎 PFI 事業について 宿毛市教育委員会 事務局職員 ・講演 いじめ・不登校・自殺のない、笑顔あふれる学校づくり 講師 一般社団法人 Laughter 「温かい笑い」教育アドバイザー（前埼玉県越谷市立新方小学校校長） 田畑 栄一 氏	宿毛市立宿毛小学校

＊宿毛市教育委員会主催の研修会

開催日	内 容	場 所
R5.7.27	《校長・教頭・教育委員合同研修会》 ・講演 大学入試の変化から見る、これからの社会で求められる力について 講師 株式会社ベネッセコーポレーションエリア事業推進本部中四国支社 エリア推進担当課長 小林 圭治 氏	宿毛市庁舎

各種研修会等に積極的に参加するなど自己研鑽に努め、教育委員会での審議をより質の高い、実りの多いものとなるよう努めた。

評価

4

4. 支援・条件整備

(1) 学校訪問・支援

小・中学校 14 校への計画訪問を実施した。

訪問日	学校名	訪問日	学校名
R5.6.30	大島小学校・片島中学校・ 橋上中学校	R5.7.12	沖の島小学校・沖の島中学校
R5.7.7	小筑紫小学校・小筑紫中学校・ 咸陽小学校	R5.9.25	橋上小学校・宿毛中学校・ 山奈小学校
R5.7.10	東中学校・平田小学校・ 宿毛小学校		

短時間で効率よく全学校を訪問するよう計画し、各校の取り組みの聞き取りや授業参観を行い、学校環境や授業等の様子、子ども達の活動を見る中で実情の把握に努めた。

評価
4

(2) 所管施設訪問・支援

R5.9.25 宿毛市総合運動公園に訪問し、施設や機器の活用・管理状況等について説明を求め、認識を持つことができた。今後は、積極的な訪問・支援に努め現状の把握に努めたい。

評価
3

5. 宿毛市総合教育会議

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により設置された「宿毛市総合教育会議」において市長と協議を行い、教育施策の課題や方向性を共有するものとして、令和5年度は2月22日に開催され、令和6年度からの宿毛市教育振興基本計画の策定に向けた方向性について意見交換を行った。

評価
4

教育委員会の活動に対する意見

教育委員会の活動は、コロナ対応がなくなり、通常どおり学校への訪問や、各種研修会に参加するなど委員として質の高い、実りの多いものとなるよう努めており評価できます。

宿毛市総合教育会議については、令和 6 年度からの宿毛市教育振興計画の策定に向け意見交換を行うなどの取り組みをしており、市長部局と共有することは非常に大切であるため、継続して開催されることを望みます。

第2章 教育委員会が管理・執行する事務

【目標】

- 議案を研究・精査し、適切な処理に努める。

1. 市教育行政の基本方針を定めること

- ・宿毛市教育振興基本計画の策定について (令和6年第2回定例会)
- ・令和6年度宿毛市教育行政方針について (令和6年第2回定例会)

評価

4

2. 学校その他の教育機関の設置、廃止及び変更に関すること

設置、廃止及び変更はなかった。

評価

*

3. 教科書その他の教材の取り扱いに関すること

- ・令和6年度以降使用宿毛市立小学校教科書用図書の調査報告について (令和5年第2回臨時会)
- ・令和6年度以降使用宿毛市立小学校教科書用図書の採択について (令和5年第3回臨時会)

評価

4

4. 教職員の人事に関する基本方針に関すること

高知県教育委員会の人事異動方針に基づき配置がなされた。

評価

*

5. 事務局及び学校その他の教育機関の職員の任免その他人事に関すること

- ・宿毛市英語指導助手の任命について (令和5年第7回定例会)
- ・令和6年4月1日付(令和6年3月31日付け退職を含む)教員人事異動について (令和6年第1回臨時会)
- ・宿毛市教育研究所長の任命について (令和6年第3回定例会)
- ・宿毛市青少年育成センター所長の任命について (令和6年第3回定例会)
- ・宿毛市教育研究教育相談センター主任相談員及び宿毛市青少年育成センター指導員の任命について (令和6年第3回定例会)
- ・宿毛市教育委員会事務局人事異動について (令和6年第3回定例会)

評価

*

6. 教育委員会の附属機関の委員の委嘱に関すること

- ・宿毛市教育審議会委員の選任について (令和5年第5回定例会)
- ・宿毛市いじめ問題対策連絡協議会委員の選任について (令和5年第5回定例会)
- ・宿毛市社会教育審議会委員の選任について (令和5年第5回定例会)
- ・宿毛市スポーツ推進審議会委員の選任について (令和5年第6回定例会)
- ・宿毛市スポーツ推進委員の選任について (令和5年第7回定例会)

評価

*

7. 小学校、中学校の通学区域の設定又は変更に関すること

設定及び変更はなかった。

評価

*

8. 1件 1,000 万円以上の工事の計画及び執行に関すること

- ・工事の施行について (令和 5 年第 6 回定例会)
(工事名:宿毛市学校給食センター新築工事)

評価
4

9. 委員会の条例等の制定又は改廃に関すること

- ・宿毛市ジャパンサイクルリーグ開催費補助金交付要綱の制定について (令和 5 年第 4 回定例会)
- ・宿毛市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について (令和 5 年第 5 回定例会)
- ・宿毛市小学校及び中学校の管理運営に関する規則施行細則の一部を改正する訓令について (令和 5 年第 5 回定例会)
- ・宿毛市立坂本図書館運営規則の一部を改正する規則について (令和 5 年第 5 回定例会)
- ・宿毛市新入学準備金の支給に関する取扱要綱の制定について (令和 5 年第 10 回定例会)
- ・宿毛市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について (令和 5 年第 12 回定例会)
- ・宿毛市立学校給食センター設置条例施行規則の一部を改正する規則について (令和 6 年第 2 回定例会)
- ・宿毛市スクールバスの運行規程の一部を改正する訓令について (令和 6 年第 2 回定例会)
- ・宿毛市立学校体育施設の開放要綱の一部を改正する要綱について (令和 6 年第 2 回定例会)
- ・宿毛市就学援助事務要保護及び準要保護児童生徒援助に関する事務取扱要領の一部を改正する訓令について (令和 6 年第 3 回定例会)

評価
4

10. 議会の議決を経るべき議案の原案決定に関すること

- ・宿毛市立学校体育施設の使用料に関する条例の一部を改正する条例について (令和 6 年第 2 回定例会)

評価
4

11. 教育予算の見積り決定に関すること

- ・令和 5 年度宿毛市一般会計補正予算の見積りについて (令和 5 年第 5 回定例会)
- ・令和 5 年度宿毛市学校給食事業特別会計補正予算の見積りについて (令和 5 年第 5 回定例会)
- ・令和 5 年度宿毛市一般会計補正予算の見積りについて (令和 5 年第 8 回定例会)
- ・令和 5 年度宿毛市学校給食事業特別会計補正予算の見積りについて (令和 5 年第 8 回定例会)
- ・令和 5 年度宿毛市一般会計補正予算の見積りについて (令和 5 年第 11 回定例会)
- ・令和 5 年度宿毛市学校給食事業特別会計補正予算の見積りについて (令和 5 年第 11 回定例会)
- ・令和 5 年度宿毛市一般会計補正予算の見積りについて (令和 6 年第 1 回定例会)
- ・令和 5 年度宿毛市学校給食事業特別会計補正予算の見積りについて (令和 6 年第 1 回定例会)
- ・令和 6 年度宿毛市一般会計当初予算の見積りについて (令和 6 年第 2 回定例会)
- ・令和 6 年度宿毛市学校給食事業特別会計当初予算の見積りについて (令和 6 年第 2 回定例会)

評価
4

12. 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年法律第 162 号)

第 26 条第1項の規定による点検及び評価に関すること

- ・令和 4 年度教育委員会点検・評価報告について (令和 5 年第 11 回定例会)

評価
4

13. その他

評価
*

教育委員会が管理・執行する事務に対する意見

教育委員会が管理・執行する事務については、例年どおり児童生徒や学校現場に視点を置いた教育委員会としての支援が継続されていることは評価できます。

令和5年度は、長年の懸案事項であった学校給食センターの工事に着手されており、また、令和6年度からの宿毛市教育振興基本計画策定に向け取り組みを進めており評価できます。

今後も、宿毛市に限らず、どの自治体でも財政状況は厳しいと思われますが、学力向上はもちろん、児童生徒の安全確保のために、ハード、ソフトの両面における教育予算の確保と効果的な活用に努めてもらいたい。

第3章 管理・執行を教育長に委任する事務

1. 学校教育に関すること

(1) 教育内容の充実

【目標Ⅰ】

●基礎学力の定着と学力の向上

授業の改善と学習規律の確立に努め、子どもたちの「生きる力」を育むための基礎となる学力の定着と向上に努める。

【取り組みの概要】

- 「全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)」、「到達度把握調査(標準学力調査)」を実施し、小中研究主任会及び教育研究所において分析した結果をもとに授業改善を行い、基礎学力の定着に努めた。
標準学力調査:(対象:小学 4・5 年生 263名/中学全学年 415名)
- 中学校学力向上のための組織力向上推進校の指定を受けたことに伴い、主幹教諭の加配を受け、学力の向上に努めた。
(指定校:宿毛中学校、片島中学校)
- 市内児童生徒の学力到達内容を考慮し、市内小中学校に放課後学習支援員計23名を配置し、生徒児童の学力向上に努めた。

【目標Ⅱ】

●豊かな心を育む教育の推進

人間として身につけておかなければならない規範意識や道德心、人権を尊重する心を育てる教育に努める。

【取り組みの概要】

- 人権作文及び標語の募集を行い各小中学校において人権教育の推進を図った。
- i-Check(子供たちが輝くクラスづくりのための総合質問紙調査)を小学校3年生～6年生・中学校全学年で実施し、児童生徒の生活状況をより詳しく把握する中で、学級の中での人間関係の改善等、学校生活を楽しく過ごす事ができるよう取り組んだ。
- 道德教育推進委員会及び幡多地区道德教育研究大会(宿毛市大会)において、小中学校での授業研究や講演を通じて、道德教育の充実と推進に努めた。
- 児童生徒の基礎的・汎用的能力及び郷土愛の育成に向け、市内全小中学校を推進校としてキャリア教育の研究と推進に努めた。
(小中学校におけるキャリア教育全体計画・年間指導計画の策定率 100%)

【目標Ⅲ】

●読書教育の推進

子どもたちの読書活動を推進するための環境整備を図り、豊かな感性や想像力を養い、思いやりの心を育むため読書教育の充実に努める。

【取り組みの概要】

- 図書購入費として小学校に633千円(うち宿毛市立宿毛小学校図書整備等基金3千円)、中学校に985千円を配当し、学校図書の充実を図った。
- 各校において、帯タイムの活用や朝読書での読み聞かせ、家庭学習へ取り組むなど、積極的に読書活動を推進した。

【目標Ⅳ】

●情報教育の推進

情報教育機器・ソフトを活用し、教育内容の充実を図るとともに、高度情報化社会に適應できる子どもの育成に努める。

【取り組みの概要】

- 全ての小中学校にオフラインでも利用できるデジタルドリルを導入し、習熟や予習等に効果的に使用するなど、Chromebook の活用推進を図った。
- 学習支援ソフトを導入した学校において、各校の情報教育主任、教育委員会事務局を中心とした授業参観の実施や、研修等により、授業や行事等での実践が増えてきている。
- 昨年度に引き続いて実施されている国の実証事業として、小学5、6年生と中学1～3年生全てに英語、半数の中学校に数学の「学習者用デジタル教科書」が提供され、紙の教科書と併用しながら、デジタル教科書の教育効果を検証するために利用を行った。
- パソコンや周辺機器の整備及びメンテナンスを随時実施した。
- 教育研究所情報担当が、各学校のニーズに応じて、プログラミング学習の授業支援を行った。

【目標Ⅴ】

●国際理解教育の推進

外国語指導助手(ALT)を3人体制とし、英語教育の充実を図るとともに、新学習指導要領への対応として英語指導員の派遣を実施するなど、国際社会の一員として活躍できる人材の育成に努める。

【取り組みの概要】

○ALTを3人体制で小・中学校に派遣し、英語教育の充実に努めた。

(派遣回数:小学校 285回/中学校 361回)

ALT派遣回数等

	1学期	2学期	3学期	計	内 容
小学校	102	107	76	285	外国語活動の時間の中で、T2として学級担任を支援し、英語教育の推進のために授業を実施した。
中学校	125	149	87	361	英語の授業の中で、リスニング、スピーキング等の実践として授業を実施した。

【目標Ⅵ】

●環境教育の推進

発達段階に応じた環境教育を進める中で科学的な認識を深め、清掃活動を行うなど環境保全のために行動できる人づくりに努める。

【取り組みの概要】

○山の学習支援事業を実施し、身近な自然について学習することにより、環境教育の学習を深めた。(対象校:橋上小学校・山奈小学校・大島小学校・小筑紫小学校・宿毛中学校・橋上中学校)

○各教科の学習と総合的な学習の取り組みの一つとして各校において環境教育に取り組んだ。

・校区探検、動植物の飼育・栽培・観察等を行い身近な自然環境にふれあい親しむ活動を行った。

・体験学習(稲作、漁業等)や社会科見学(下水道処理施設、クリーンセンター等)を行い環境教育の学習を深めた。

・地域清掃、愛校作業、廃品回収、廃油の再利用等に取り組んだ。

[目標Ⅶ]

●体力の向上

家庭や地域社会との連携により、日常的に野外での遊びやスポーツに参加する環境を整備し、児童・生徒の体力の向上に努める。

[取り組みの概要]

- 体力テスト及び生活実態調査を実施し、子どもたちの現在の体力状況を確認する中で、体力の向上に取り組んだ。
- 小学校においては、陸上記録会、中学校においては、球技大会、陸上大会、駅伝大会を開催し、練習を通して体力の向上に努めた。
- 小学校では朝マラソンの実施等により、基礎体力の向上に努めた。

[目標Ⅷ]

●食育の推進

栄養教諭を配置し、学校給食における児童・生徒の健康の維持・増進及び食育指導に努めるとともに、地場産品を積極的に活用した郷土料理の調理実習を行うなど、郷土の食文化や農水産物に対する理解を深める。

[取り組みの概要]

- 例年、地域との連携を密にした調理実習を産業振興課と共同で実施し、地場産品の活用と食に関する指導を行っている。

内 容	回 数	実施学校数	児童生徒人数
宿毛でとれた魚を使った料理講習	14回	9校	282人

- 食生活調べを実施し、児童生徒の食生活を調査した。
(対象:小学5年生 132人、中学2年生 131人)
- 食生活調べの結果を教職員とも共有する中で、朝食摂取増を目指した取り組みを進めた。
- 給食に関する指導を行った。(268回)※沖の島分を含む

全国学力・学習状況調査や到達度把握調査の結果分析を行い、課題を整理し対策に取り組んでいるが、引き続き、基礎学力の定着と学力向上のための取り組みを継続していく必要がある。
読書教育の充実や道徳・人権教育を通して、心豊かな子どもの育成に努めたい。

評価

4

(2)いじめ・暴力・不登校・児童虐待対策

【目標】

- 教育研究所、教育相談センター、青少年育成センター、保護者、福祉事務所等の関係機関が連携を密にし、問題の早期発見、早期対応に努め、問題解決に向けて取り組みを行い、子どもたちの健全育成に努める。

【取り組みの概要】

- 各学校で学期毎に1回以上生徒との面談週間等を実施して、いじめや悩み事等の未然防止や解決につなげている。なお、面談の前に生活アンケートを実施している。
- 生徒会活動を充実させて、自治活動の中より規範意識や仲間意識の涵養につなげている。
- 不登校児童生徒を対象に、適応指導教室を開設し、社会的自立をめざし、生活や学習を行った(開設日数:27日)。また、不登校児童生徒(傾向を含む)や子育てに悩みのある保護者への教育相談を行った。
- スクールソーシャルワーカー活用事業、高知県地域教育振興支援事業を活用して、支援員等6名を配置し、学校だけでは解決が困難な問題や不登校・いじめ問題などの未然防止の取り組みを行い、不登校・いじめ問題解決に向けた研究を行った。
- スクールカウンセラーによる児童・生徒、保護者を対象とした相談業務を教育委員会事務局内で行った。(実施日数:23日/相談件数:25件)
- 児童・生徒、保護者、教職員の相談を受けるため、宿毛市内全小・中学校にスクールカウンセラーの派遣を行った。
- 不登校及び不登校傾向の子どもがいる保護者が本音で話し合える「翼を守る会」を開催した。(実施回数:年4回)
- 不登校担当者会・講演会を開催した。(担当者会実施回数:3回)
- 児童・生徒の健全育成の取り組みの一環として、学校・家庭・地域に「あいさつ・声かけ運動」を定着させる取り組みを行った。(月1回)
- 福祉事務所、教育委員会、健康推進課、児童相談所などの関係機関が参加した「宿毛市子ども支援ネットワーク」と連携しながら、児童虐待に対する取り組みを行った。
- ネット上のいじめやトラブルを・起こさせないためにスマホ安全教室を全小・中学校で実施した。

資料:宿毛市立小中学校におけるいじめ、暴力、不登校の状況

※いずれも文部科学省に報告したものの集計

いじめ	小学校	中学校	計
平成30年度	48	11	59
令和元年度	24	10	34
令和2年度	13	4	17
令和3年度	15	6	21
令和4年度	10	5	15
令和5年度	6	2	8

暴力行為	小学校	中学校	計
平成 30 年度	0	0	0
令和元年度	0	0	0
令和 2 年度	2	0	2
令和 3 年度	0	0	0
令和 4 年度	0	4	4
令和 5 年度	1	1	2

不登校	小学校	中学校	計
平成 30 年度	4	14	18
令和元年度	1	17	18
令和 2 年度	5	11	16
令和 3 年度	5	16	21
令和 4 年度	6	18	24
令和 5 年度	10	18	28

※年間 30 日以上欠席の児童・生徒数

いじめについては、平成 29 年度に認知に対する定義が変わったことにより大きく増加したが、その後は減少傾向にあり、重篤な事案は発生していない。ネット上のトラブルも3件あったが、学校で対応して大事には至らなかったものの、引き続き、早期発見、早期対応に取り組んでいく必要がある。不登校児童・生徒対策については、本市の重点課題として様々な事業を導入して取り組んでいるが、新型コロナウイルスの影響等もあり、不登校はやや増加傾向にあるため、今後も継続して取り組みを行っていく必要がある。児童虐待については、ネグレクトと思われる事案もあり、引き続き関係機関との連携を図った取り組みが必要である。

評価
3

(3)特別支援教育の推進

【目標】

- 教育的支援の必要な子ども一人ひとりの可能性を最大限に伸ばすことができるよう、施設面の充実や特別支援教育支援員の配置など教育の充実に努める。

【取り組みの概要】

- 特別支援教育学校コーディネーターの育成のための研修会を行った。
(実施回数:年 1 回)
- 同一種別で 2 名以上の児童生徒が在籍する特別支援学級に対して、市単独で特別支援教育支援員を配置した。
(咸陽小学校・大島小学校・宿毛小学校・小筑紫小学校・平田小学校・山奈小学校・宿毛中学校・片島中学校・東中学校)

各学校において、きめ細かい対応をしている。保護者の理解と協力を得る中で、子どもの立場に立った取り組みをさらに継続していかなければならない。

評価

4

(4)教職員の資質、指導力の向上

【目標】

- 使命感や実践的な指導力など、教職員として基礎・基本はもとより、豊かな人間性や幅広い視野を身につけるため教職員の研修の充実と教育研究所を中心に教科研修の推進に努める。

【取り組みの概要】

- 教育委員会・校長会(教頭会)合同研修会を実施した。
- 教育研究会は、総会を4年ぶりに開催し、研修会は年 2 回実施した。
- キャリア教育の理解及び研究の進捗状況に係る情報共有を行うため、キャリア教育担当者会を実施した。(実施回数:3 回)
- キャリア教育の視点を入れた授業公開を実施した。(実施回数:22 回)
- 宿毛市キャリアノートを全学校で使用する事により、児童生徒自身の身につけた力の自覚を図るとともに教職員の授業の振り返り・改善に向けた取り組みを組織的に行った。
- 各校の道德教育主任を中心とした道德教育推進委員会及び幡多地区道德教育研究大会(宿毛市大会)を開催し、道德教育に関する各校の情報交換や公開授業を行い、道德教育推進のための研修に努めた。(実施回数:3 回)
- 中学校教科担当者会については、西部教育事務所の指導主事を招いて、各種学力調査を活用した授業改善をテーマとした講話及び演習、グループ別による研究協議等を行うことができた。(実施回数:各教科 2 回)

教科	期 日	主な内容
国語科	6月8日 1月15日	・各種学力調査の自校採点結果分析(成果と課題)と授業改善策について各校より報告 ・西部教育事務所より各種学力調査を活用した授業改善に係る講話及び演習 ・授業改善に係るグループ別研究協議
社会科	6月13日 1月25日	・高知県学力定着状況調査の自校採点結果分析(成果と課題)と前年度の課題に対する取り組みについて各校より報告 ・西部教育事務所より高知県学力定着状況調査を活用した授業改善に係る講話及び演習 ・授業改善に係るグループ別研究協議
数学科	6月15日 1月19日	・各種学力調査の自校採点結果分析(成果と課題)と授業改善策について各校より報告 ・西部教育事務所より各種学力調査を活用した授業改善に係る講話及び演習 ・授業改善に係るグループ別研究協議
理科	6月2日 1月30日	・高知県学力定着状況調査の自校採点結果分析(成果と課題)と前年度の課題に対する取り組みについて各校より報告 ・西部教育事務所より高知県学力定着状況調査等を活用した授業改善に係る講話及び演習 ・授業改善に係るグループ別研究協議
英語科	6月5日 1月16日	・各種学力調査の自校採点結果分析(成果と課題)と授業改善策について各校より報告 ・西部教育事務所より各種学力調査を活用した授業改善に係る講話及び演習 ・授業改善に係るグループ別研究協議

○小中外国語担当者会については、各中学校区で独自に連携の計画を立て、推進できるように取り組みを進めた。5月に1回目の担当者会を開催し、西部教育事務所より指導主事を招き、言語活動を通した授業づくりについて、講話・演習を行った。また、中学校区別による協議の時間を設け、「CAN-DOリスト」の学習到達目標や活用方法等について共通理解を図ったり、小中連携の時期及び内容等について計画を練ったりした。

期 日	主な内容
6 月 6 日	・外国語教育に関する講話(西部教育事務所 間 留美 指導主事) ・CAN-DO リストの確認及び活用方法について協議 ・中学校区別による小中連携の計画について協議
9 月～12 月	各中学校区の連携の場に参加し、小中間の情報共有及び円滑な中学校への接続等に向けた支援

教職員の資質、指導力の向上のため、各教科・領域に係る研修を行うことができた。しかしながら、学習指導要領が求める子どもの資質・能力の育成に向けた授業改善については、今後も研究の余地がある。授業力の向上や教職員として幅広い視野を身につけるための研修等、取り組みの継続・強化を図っていく必要がある。

評価

3

(5)学校・家庭・地域の連携

【目標】

- 地域全体の教育力を高めるため、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を果たしながら、連携・協力できる環境づくりや支援に努める。
- 学校は教育方針を保護者や地域に明確に伝え、学校の教育活動に地域全体で参画できるよう情報発信に努める。

【取り組みの概要】

- 開かれた学校づくりの一環として、各学校より各家庭および地域へ「学校だより」の配布等により情報発信を行った。
- 市内の全小中学校をコミュニティースクールに指定し、学校運営協議会を開催し、学校の課題や情報を共有することで学校・保護者・地域の連携を深めた。
- 地域学校協働本部事業に市内全小中学校が取り組み、地域の方に学校の支援をしてもらう活動を行った。

学校運営に保護者や地域の協力を得て、教職員との連携を深める中で、児童・生徒の生活規律や学力向上、防災学習等に取り組み、家庭学習の定着やルールの徹底、環境整備などについて、保護者や地域と連携し取組を図ったが、今後は教員の働き方改革も図りながら一層強化していく必要がある。

評価

3

(6)施設整備等、教育環境の充実

【目標】

- 施設・設備の適正な管理と、防災・防犯対策の徹底を図り、児童・生徒・教職員の安全確保を図る危機管理体制の確立に努める。
- 遠距離通学児童・生徒の安全・利便性の向上に努める。

【取り組みの概要】

- 各種修繕を行い、教育環境の充実に努めた。
- SGLの仕事として、遊具や通学路の点検を日常的に行い、学校と連携できた。
- スクールガード体制による児童・生徒の登下校の安全確保に努めた。
- 小学校新1年生全員に防犯ブザーを配布し、児童の安全確保に配慮した。
(配布個数:146個)
- スクールバスの運行を行い、遠距離通学の児童・生徒の安全対策を推進した。
(スクールバス運行地区:橋上中学校区・旧松田川小学校区・旧田の浦小学校区・旧栄喜小学校区・旧弘瀬小学校区)

各種修繕を行い、教育環境の充実に努め、一定の成果がみられた。引き続き
厳しい財政状況の中ではあるが、教育環境の充実に努める必要がある。

評価

3

(7)学校給食の充実

【目標】

- 安全で、栄養バランスのとれた学校給食を通して健全な心と身体を培い、児童・生徒の健康の維持、増進に努める。

【取り組みの概要】

- 献立、調理方法に創意工夫をこらし、児童・生徒に好まれる給食に努めた。
(実施回数:196回 延べ食数:小学校169,922食/中学校97,091食)
- 食物アレルギー等への対応を行った。
- 地場産品の積極的な利用に努めた。(宿毛市内産55.5%、宿毛市を除く県内産10.1%、合計(高知県内産)65.6%、令和5年6月地場産物使用状況調査より)

学校給食における学校・家庭・地域や関係機関との連携を積極的に図り、調理実習など充実した取り組みができた。また、学校給食センターについては建築から40年が経過し老朽化が進んでいることや、津波対策として高台移転が必要なことから、令和5年度に新センターの着工・建設工事を進めており、安心安全な学校給食を提供することができる食育の拠点施設として、令和6年度の完成予定となっている。

評価

4

(8)小中学校の再編

【目標】

- 宿毛市立小中学校再編計画に基づき、保護者、地区住民の理解を得て、適正な学校配置及び学校規模を考慮した学校再編に努める。

【取り組みの概要】

- 咸陽小学校、大島小学校、片島中学校の統合・高台移転について、基本計画策定に向け業務委託を行い検討を開始した。
- 橋上小学校、橋上中学校を令和6年3月31日付で閉校し、それぞれ宿毛小学校、宿毛中学校と統合した。

策定した学校再編計画に基づき、子ども達の教育環境や教育効果を向上させるために、保護者等との意見交換を行う中で、学校再編を図っていく。

評価
3

(9)青少年の健全育成

【目標】

- 青少年育成センターが核となり、登下校及び放課後の児童・生徒の安全確保をはじめ、いじめや暴力行為等の生徒指導上の諸問題に対し学校及び関係機関と連携を図り、地域の教育環境を整備して、非行の未然防止と健全育成に努める。

【取り組みの概要】

「防犯活動」

- 補導活動を実施した。
 - ・月別計画を立て、学校・地域・警察と連携しての補導活動(約300回)
 - ・不審者の出現や深夜徘徊の状況を考慮した、夕方及び夜間特別補導(20回)
 - ・西部地区少年補導育成センター合同での合同列車補導活動(7回×25名×3時間)
 - ・あいさつ声かけ運動・三木の日等の早朝巡回活動(22回)
 - ・西部地区四市町合同補導活動(3回)
- スクールガードリーダーを配置し、各小学校で組織されている「子ども見守り隊」等組織と協力して、登下校時の巡回活動を行った。(2時間×100日×2人)
 - ・交通安全期間中の他にも朝・夕の巡回を強化
 - ・不審者情報(4件)脅迫メール(2件)を受けての特別巡回

「育成活動」

- 生徒指導上の課題に対し、各種の協議会を参画・実施した。
 - ・生徒指導担当者会(22人×2回)、小中高生徒指導担当者と関係機関との合同会(1回)
 - ・西部地区少年補導育成センター合同研修会(10回×25名×2時間)
- 学校に赴いて教室を開催した。
 - ・情報端末やゲームの使用に関する「スマホ安全教室」(18回)
 - ・不審者対応教室(1回)
 - ・万引き防止教室(1回)
 - ・非行防止教室(2回)

- 携帯端末機器利用状況調査アンケートを実施・集計し、結果を各学校に返した。
- 「育成センターだより」を年間 10 号、小中高等学校及び関係機関に発行した。
- 相談業務を行った。(相談件数:のべ 10 件)
- 関係機関が実施する、各種の研修会・育成活動に参加・協力した。
 - ・高知県西部地区少年補導育成センター連絡協議会(1 回)
 - ・高知県西部地区少年補導育成センター情報モラル教室研修(1 回)
 - ・宿毛地区補導員協議会(2 回)
 - ・宿毛地区地域安全協議会
 - ・咸陽小学校区子ども見守りパレード(2回)
- 「きびなごフォーラム」・・・市内6中学校に大月中学校を組み入れ、生徒会の活動を交流し、実践や自治活動の高まりと、生徒の規範意識や道徳心の高揚につなげた。また、小学校の児童会担当にも参加を募り、中学校の活動実態の把握や小中の連携につなげた。
- 「文教センター30th」の企画で、防災体験宿泊学習を実施した。また、地域を知る機会として、中世の山城の史跡巡りも実施した。
 - ・8月11・12日 文教センターでキャンプ(避難所体験) (25 名)
 - ・11 月12日 城址を目指して山道トレッキング(16名)

「教育環境整備」

- 環境整備の課題を踏まえ、ボランティア活動に参画・実施した。
 - ・海風公園清掃・保全のための会合(1 回:10 人)
 - ・落書き消し活動(3 回)
 - ・土佐くろしお鉄道構内・放置自転車等の調査報告(3 回)
 - ・工業団地駅周辺通学路草刈りボランティア(1回:30 名)
- 白ポストによる悪書等の回収を行った。(4 回:約 240 点)

防犯活動をはじめとした児童・生徒の安全確保や、非行の未然防止の取り組みについて積極的かつ継続した活動ができた。不審者への対策は、学校・警察・スクールガードリーダーと密な連携を取り対応していくことができた。スマートフォンに関する諸問題について、アンケート調査を実施し現況把握に努めるとともに、要請のあった、ほぼ全ての学校でスマホ安全教室を実施した。教育環境整備において、児童会や生徒会を活性化中より、充実したボランティア活動を展開できた。なお活動の多くを機関紙で公開した。

評価

3

2. 生涯学習に関すること

(1) 芸術・文化活動の充実

【目標Ⅰ】

●公民館(生涯学習課)事業の推進

宿毛文教センターを活動の拠点として、市民のニーズに応えることのできる心豊かで潤いのある生涯学習の推進と、芸術文化の振興及び社会教育団体などの育成に努める。

【取り組みの概要】

- 公民館年間利用者数:23,879 人
- 公民館サークル(登録者数:23 団体 284 人)
- 新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが、5月8日から5類に移行されたことにより、公民館利用者数においても、令和4年度と比較して、123.4%の増加と新型コロナウイルス感染前の公民館活動に戻ってきている。
公民館事業としては美術展覧会、オールドパワー文化展並びに女のまつり等を開催するとともに、令和5年度は、宿毛文教センター開館30周年記念行事の一環として、NHK ラジオ上方演芸会や青少年健全育成事業(マージアイランドコンサート)、宿毛映画館を開催し、芸術・文化に接する機会を設けた。また、昨年に引き続き市民講座やアートワークショップ、子どもや高齢者を対象にした各種文化教室を開催し、広く市民の方々に学びの機会を提供した。
- 補助金を交付し社会教育団体等の育成に努めた。
(宿毛市文化協会、宿毛市連合婦人会)

事業別一覧表

※参加人数は開催日数全体の延べ人数

事業名等	内 容
学びあう生涯学習事業	・芸能発表会 (参加人数:10 サークル約238人) ・デジタル写真教室 (3 回開催、参加人数:16 人) ・しめ縄アレンジメント教室 (参加人数:15人) ・NHK ラジオ上方演芸会(公開録音) (参加人数:295 人) ・宿毛映画館(黒澤明特集) (参加人数:140 人)
少年少女ふれあい事業	・七夕まつり (参加人数:宿毛保育園児 23 名) ・夏休み子ども教室 (参加人数:子ども陶芸教室 48 人・子ども絵手紙教室 20 人・子ども将棋教室 44 人) ・冬休み親子・子ども教室 (参加人数:子どもいけばな教室 15 人・子ども絵手紙教室 11 人・親子ものづくり教室(ミニ門松づくり)19 人)

シニア社会参加促進事業	・オールドパワー文化展、女のまつり (出品点数:92 点/来場者数:286人) ・俳句大会(参加人数:40 人) ・川柳大会は(参加人数:50 人) ・囲碁・将棋名人戦(参加人数:70人)
世代間交流事業	・三世代交流グラウンドゴルフ大会(参加人数:約 60 人) ※子どもフェスティバルすくも(参加人数:300 人) ワークショップ(ガチャポンテラリウム) (7/30 に 2 回開催、参加人数延べ 93 人)
青少年健全育成助成事業	・マージアイランドコンサート (参加人数:65 人)
宿毛市美術展覧会	会期:10 月 6 日~10 日 出品点数:115 点/来場者数:754 人
宿毛市市民講座 (3 回開催)	・講師 若松 進一 来場者数:28人 ・講師 河合 敦 来場者数:80 人 ・講師 村岡 マサヒロ 来場者数:68 人
宿毛市芸術祭(11 月 5 日)	
えいご塾(日新館) 保育園児(山田・平田・二ノ宮)を対象に、全18回実施 英語の絵本の読み聞かせなど	

【目標Ⅱ】

●歴史館事業の推進

歴史文化の発掘および調査に努める。

文化財の維持管理と保護及び愛護思想の普及に努めるとともに、芸能等伝承民俗文化の保存に努める。

【取り組みの概要】

○歴史館年間入館者数:3,261 人(小中学生 729 人/高校生以上 2,532 人)

○7 月 14 日~9 月 18 日の間、宿毛文教センター開館 30 周年記念イベント企画展「岩村 3 兄弟」を開催した。

○宿毛の歴史講座(全 5 回)を開催した。

○郷土の歴史、遺跡、文化財等に関する理解と認識を深める場として、学校教育や歴史団体をはじめ広く交流をはかり、9 月 9 日と 10 日に歴史館周辺の史跡を巡るクイズスタンプラリーを開催した。

○「宿毛の人材27人」缶バッジを自館で作成して入館者に配布、歴史館パスポートに連動させて市内児童生徒の館利用を促進した。

歴史館パスポート利用者:412 人

○市内小学校の社会科見学を支援した。3 校

○市民による団体の育成、研修に努めた。

・宿毛の歴史を探る会(学習会 8 回・視察 3 回)

・宿毛市文化財愛護会(文化財清掃)

[目標Ⅲ]

●図書館事業の推進

読書生活の普及及び情報提供に努める。

[取り組みの概要]

○図書館年間利用者数:70,152 人 年間貸出冊数:64,937 冊

○文教センター開館 30 周年記念行事として各種イベントを開催した。

・7月30日～8月6日 絵本作家 ひさまつ まゆこさん 原画展

・8月26日 夜の図書館&ライブラリーコンサート

『Late Night Tales』イーゲルサクスアンサンブル、石崎友隆クインテット

・9月18日 ライブラリーコンサート

『ピアノ時間』石崎 友隆、濱口 亜希

・11月3日 「本の交換会」

・11月3日 新聞ばっぐづくり教室

・12月2日 夜の図書館&ライブラリーシアター

『Footsteps of kukai ～空海の足あと～』監督 山下 量子

・1月6日 ライブラリーコンサート

『春を待つコンサート。』笑来里バンド

○各種資料展示を行い、資料の積極的な活用に努めた。

●メイン展示

4月1日 ～ 4月27日 「ボタニカル！」

4月28日 ～ 5月25日 「こどもの読書週間」

5月26日 ～ 6月29日 「オーラルフレイル」

6月30日 ～ 7月27日 「鉄道 ～乗って 見て 読んで～」

7月28日 ～ 8月24日 「夏休みに読んでほしい本」

8月25日 ～ 9月28日 「もっと知ろう もっと語ろう 認知症」

9月29日 ～ 10月26日 「”骨活”でフレイル予防を始めよう」

10月27日～ 11月23日 「BOOK WEEK 2023」

11月24日～ 12月24日 「Merry Christmas」

12月25日～ 1月25日 「いずれの御時にか～源氏物語と平安時代～」

1月26日～ 2月23日 「じっくり 手作り」

2月24日～ 3月27日 「坂本嘉治馬と富山房・その時代」

●サブ展示

4月1日 ～ 4月27日 「子どもの教育書・育児書」

4月28日 ～ 5月25日 「SNS活用」

5月26日 ～ 6月29日 「雨の日のおうち時間」

6月30日 ～ 7月7日 「七夕」

7月8日 ～ 7月27日 「ディズニー映画の原作を読もう」

7月29日 ～ 8月24日 「きょうりゅう」

7月29日 ～ 8月24日 特別展示「恐竜ボックス」

8月25日 ～ 9月28日 「敬老の日」

9月30日 ～ 10月26日 「ハッピーハロウィン」

9月30日 ～ 10月26日 特別展示「花は咲く!？」

10月27日～ 11月23日 「図書館読書クイズ」

11月24日～ 12月24日 「新しい年を迎える」

12月25日～1月25日 「2024年は辰年」
1月26日～2月23日 「「フレイルの日」がやってきたI」
2月24日～3月27日 「春の防災」

- 読書ボランティアによる読み聞かせを行った。
 - ①実施日：毎週水曜日/場所：坂本図書館
 - ②実施日：各学校の希望日/場所：希望のあった各小中学校（沖の島以外）
- ブックスタート事業を実施し、乳児健診時（健康推進課主管）に7か月の乳児とその保護者を対象に、読書ボランティアによる絵本の読み聞かせ等を行った。
- 窓口業務をNPO法人に委託し、サービスの向上に努めた。
- 図書館だより「さくら」を発行した。
- ホームページで新着案内等情報提供を行った。（毎月更新）
- 雑誌スポンサー制度により、雑誌コーナーの充実に努めた。
- 読書通帳の無料配布により、読書推進に努めた。
- 本をたのしむ会（大人の読書会）を開催し、利用者同士の交流や情報提供を行った。
- SNSを活用し、図書館事業についてPRを行った。
- 沖の島支所での貸出返却（2か月に1回入れ替え）

どの事業においても一部を除き例年実施している主な活動は継続できているが、施設によっては入館者の停滞感、減少感がある。
社会情勢の変化の中でも工夫しながら、継続して市民のニーズに応えた新しい文化の創造と情報提供に努め、人材の育成につながる事業の展開に努めたい。

評価
4

(2)社会体育活動の充実

【目標】

- 宿毛市総合運動公園を拠点として、スポーツ合宿及び大会の誘致や競技力の向上に努め、生涯スポーツの振興とスポーツ交流人口の拡大に努める。
- 「宿毛市自転車を活用したまちづくり計画」に基づき、宿毛市総合運動公園内にマウンテンバイクバイクコースを整備しサイクルスポーツによる交流人口の拡大に向けて取り組む。
- プロ自転車レースであるジャパンサイクルリーグを誘致し、高知県と共催で開催することで、交流人口の拡大やプロ選手と子どもたちとの交流を図る。

【取り組みの概要】

○スポーツ合宿を誘致した。

・スポーツ合宿実績表

種 目	個人・団体名
自転車	立命館大学自転車競技部(8/14～18)⑩ 高知ジュニアサイクリングクラブ(1/4～5)
サッカー	神戸星城高校(1/6～8)⑩
野球	プロ野球選手合同自主トレ(1/6～22)⑩ 獨協大学硬式野球部(2/17～25)⑩ 大阪教育大学硬式野球部(2/29～3/4)

○スポーツ大会を誘致した。

・スポーツ大会誘致実績

種 目	大会名
サッカー	高知県 U-11 サッカー大会(6/10・11・17・18)⑩
サッカー	日本フットボールリーグ第 13 節(6/25) 高知ユナイテッド SC 対ヴェルスパ大分
サッカー	BlueWave ユースカップ(7/26～28)⑩
サッカー	ミズノサマーカップ(7/23～25)⑩
マラソン	第 3 回 Summer Night Run 宿毛(8/19)
自転車	ジャパンサイクルリーグ高知県宿毛市ロードレース(9/24)
サッカー	日本フットボールリーグ第 23 節(10/1) 高知ユナイテッド SC 対レイラック滋賀

レスリング	豊ノ島杯第8回宿毛「少年少女レスリング」パラダイスカップ(10/21～22)㊦
少年野球	スクスイカップ(11/26・27、12/2・3)㊦
サッカー	宿毛パラダイスカップ高知県少年サッカー大会(3/2～3)㊦

※㊦：宿毛市スポーツ大会等開催事業補助金及び宿毛市合宿支援事業補助金対象

○次のスポーツイベントを実施した。

- ・第 28 回宿毛カップジュニアサッカー大会(5/20・21)
- ・第 8 回宿毛マラソン(5/14)
- ・第 53 回高知県高等学校男女ソフトボール宿毛大会(9/3・4)
- ・第 19 回宿毛市長杯ジュニアサッカー大会(10/7・8)
- ・すくもサイクルフェスティバル 2023(9/23)
- ・すくもグラベルまんぷくライド 2023(10/14)
- ・第 27 回宿毛少年柔道錬成大会(10/29)
- ・宿毛市長杯ミニバスケットボール大会 2023(8/5・6)
- ・第 83、84 回幡西卓球大会(国吉杯)(5/7、1/14)
- ・早稲田大学第 14 代総長奥島孝康杯争奪第 19 回健全育成ジュニア駅伝大会(12/9)
- ・第 17 回四国西南小学校駅伝大会(2/4)
- ・第 23 回四国西南中学新人駅伝競争大会(2/4)

○令和 5 年度宿毛市スポーツ賞の表彰を行った。

受賞者数：個人奨励賞 11 名／団体奨励賞 0 団体
個人優秀賞 13 名／団体優秀賞 1 団体

○マウンテンバイクコース整備

令和2年度から宿毛市総合運動公園に整備していたマウンテンバイクコースが計画通り完成した。コース全長は約 2.5km、令和 2 年度、令和 3 年度にそれぞれ 1 コースが完成、残り 3 つのコースが令和4年度末に完成し、令和 5 年度から全 5 コースが利用可能となった。利用状況については、産業祭や宿毛サイクルフェスティバルなどのイベントでの利用も含めると、令和 2 年度は 224 名、令和3年度は 55 名、令和 4 年度は 141 名、令和5年度は204名が利用した。

○ジャパンサイクルリーグ高知県宿毛市ロードレースの開催

昨年に引き続きジャパンサイクルリーグ高知大会「高知県宿毛市ロードレース」を 9 月 24 日に高知県と宿毛市の共催という形で開催した。コースに自動車専用道路を使ったプロ自転車レースは、本大会のみということもあり、レース開催前から注目度も高く、当日は県内外から多くの来場者があり、プロ自転車レースのスピード感、迫力を間近で体感していただいた。また、レース動画配信やレース当日の様態などを各メディアに取り上げていただくことで、本市の豊かな自然と自転車を活用したまちづくりの取り組みを全国に知っていただける機会となった。

○地域クラブ活動の検討

「子どもが希望するスポーツ・文化芸術活動を継続的に取り組める環境づくり」および「教員の多忙化の解消」を課題の両軸に、令和4年度より検討委員会を設置し、中学校部活動の地域移行に対する取り組みを進めている。

令和5年度(令和6年2月)に「宿毛市地域クラブ設立の手引き」を策定し、指導者の質の確保や休養日の設定などガイドラインの遵守を市教委が確認する中で、地域移行が可能なものから順次移行していける体制としており、令和6年度開始時点でソフトボールとレスリングの2団体が地域移行団体として活動を始めている。

体育施設の利用については、市民スポーツ団体による積極的な利用並びに、全国各地の高校や大学がスポーツ合宿を行うなど有効に利用されている。また、各種スポーツイベントの開催等でスポーツの振興に一定の成果がみられた。今後もキャンプの定着化と新規団体の誘致に努める。

評価

3

(3)家庭の教育力の向上

【目標】

- 子どもたちが親の大きな愛情に育まれ健全な成長が図られるように、家庭、地域、学校及び関係機関が連携し、家庭の教育力向上に努める。
- 放課後等に子どもたちが安心して活動できる場所の確保を図るとともに、児童の健全育成を支援する。

【取り組みの概要】

- 放課後児童クラブ推進事業により、「にじいろクラブ」(宿毛小学校)及び「かかし学級」(山奈小学校)を開設し、児童の健全育成を支援した。
(宿毛小学校 1～3 年生 実施日:280 日、延べ参加者数 12,306 人／運営:保護者会)
(山奈小学校 1～6 年生 実施日:252 日、延べ参加者数 4,170 人／運営:保護者会)
- 放課後子ども教室推進事業により、橋上・大島・平田・咸陽・小筑紫小学校に「放課後子ども教室」を開設し、児童生徒の健全育成を支援した。
(橋 上 小 実施日:190 日、延べ参加者数 1,216 人)
(大 島 小 実施日:200 日、延べ参加者数 7,163 人)
(平 田 小 実施日:228 日、延べ参加者数 8,256 人)
(咸 陽 小 実施日:213 日、延べ参加者数 4,253 人)
(小筑紫小 実施日:188 日、延べ参加者数 4,376 人)
- 補助金を交付し団体育成に努めた。(宿毛市小中学校PTA連合会)

放課後子ども教室は、小学校 5 校で開設した。家庭の教育力向上については、引き続き保護者との連携を深めて取り組む必要がある。

評価

3

(4)人権教育の推進

【目標】

- 市民一人ひとりが人権の意義と重要性について正しい認識と理解を深め、一人ひとりの尊厳や価値が尊重され、不当な差別をなくするため、あらゆる機会を通じて人権教育を推進する。
- 全ての人が人として尊重し合える明るいまちづくりと人権意識の向上を図る。

【取り組みの概要】

- 地域ぐるみの人権教育の推進を図るため、宿毛市人権教育推進講座を開講した。
開催にあたっては、会場での受講を基本としたが、急遽来られなくなった申込者にも対応し、ライブ配信を行った。
5 講座を実施し延べ参加者数 143 名
- あらゆる差別を一人ひとりの課題とし人権問題の解決をめざす教育の創造と、人権文化の確立をめざし、宿毛市人権教育研究協議会と連携し、第 65 回宿毛市人権教育研究大会への参加など、人権意識の向上に努めた。
第 65 回宿毛市人権教育研究大会 参加者数 304 名

宿毛市人権教育推進講座の開講、宿毛市人権教育研究大会への参加など人権意識の向上など図るための事業の展開は行っているが、参加者が固定している傾向にあるため引き続き実施していく。

評価

3

(5)施設の管理・運営

【目標】

- 宿毛文教センター、各種体育施設等の充実と適正な維持管理に努める。

【取り組みの概要】

- 野球場、陸上競技場に冬芝を育成し、施設の充実に努めた。
- 各施設に必要な備品を購入した。
- 各施設及び備品の修繕を実施した。
- 令和 4 年度より、宿毛運動公園、平田公園、宿毛市総合運動公園、宿毛市立東部運動場、宿毛市立高砂グラウンド、宿毛市和田体育館の管理について指定管理者制度を導入し行政の効率化を図った。

利用者の利便性の向上に努め一定の成果がみられるものの、体育施設の老朽化等の課題もあり、さらなる施設の充実に努めていかなければならない。

評価

3

(6)その他

【目標】

- その他生涯学習に関する事務、事業の積極的な推進に努める。

【取り組みの概要】

- 宿毛市成人式を実施した。(出席者 153 人)

評価

3

3. 広報・情報公開に関すること

【目標】

- 積極的な情報発信に努め、開かれた分かりやすい教育行政の実現に努める。

- 防災無線や広報車の活用ほか、宿毛市防災アプリ(市からのお知らせ)で各種事業のお知らせ、啓発活動を行った。
- 宿毛市ホームページのトップページでイベント情報等告知や参加募集等を行った。
- 所管ごとに広報紙の配布やホームページによる情報発信を行った。

所 管	内 容
学校教育課	ホームページを随時更新 ・教育委員会、各小中学校の月間行事予定 ・通学路交通安全及び防犯プログラム ・各種事業のお知らせ ・教育研究所の活動状況 ・青少年育成センターの活動状況
宿毛文教センター	ホームページを随時更新 ・イベント情報、参加募集 ・中央公民館：施設予約情報 ・宿毛歴史館：開館情報ほか ・坂本図書館：坂本図書館新刊だよりほか 広報掲示板(6 基)を活用し、イベント等の案内や情報提供を行った。 図書館だより「さくら」の作成・公開・配布 宿毛市公式 SNS(Facebook、Instagram)にて情報発信
生涯学習課	ホームページを随時更新 ・イベント情報ほか ・各種体育施設の紹介 ・宿毛マラソンの大会ホームページを開設 ・宿毛市公式 SNS(Facebook、Instagram)にて情報発信
学校給食センター	ホームページ内容を精査中

○広報による情報発信を行った。

令和 5 年度「広報すくも」における主な教育委員会関連記事一覧表

掲載月	内 容
4月号	・宿毛市自転車ヘルメット購入費補助金 ・スポーツ賞表彰式 ・愛館日の清掃活動 ・公民館サークルの紹介 ・宿毛市電子申請サービス 中央公民館施設予約 ・自動貸出返却装置導入 ・坂本図書館新刊だより
5月号	・宿毛マラソンに伴う交通規制 ・宿毛文教センター 殺虫消毒による臨時休館 ・宿毛の教育について「令和 5 年度教育行政方針(抜粋)」 ・歴史冊子の執筆委託 ・宿毛文教センター開館 30 周年記念 NHK 公開番組 上方演芸会観覧者募集 ・坂本図書館新刊だより
6月号	・図書カードの寄贈のお礼(国際ソロプチミスト幡多様から坂本図書館へ寄贈) ・文教センター30th 宿毛クロズアップ(文教センター内記念イベント一覧) ・第 8 回宿毛マラソン大会結果報告(参加者 1,372 人) ・スポーツ体験会 ・デジタル写真教室 参加者募集 ・坂本図書館新刊だより
7月号	・第 65 回 宿毛市人権教育研究大会 ・子どもフェスティバルすくも ・ひさまつまゆこさんトークショー&原画展 ・宿毛市市民講座 ・企画展「岩村3兄弟」 ・歴史館パスポートで歴史館へゴー！ ・「宿毛映画館」上映会 ・図書の寄贈のお礼(公益財団法人 坂本報効会 理事長 坂本 嘉廣氏から坂本図書館へ寄贈) ・夏休み子ども教室 参加者募集 ・坂本図書館新刊だより ・除籍図書の持ち帰り ・第 59 回 宿毛市美術展覧会 作品募集 ・宿毛市電子申請サービス 中央公民館施設予約
8月号	・宿毛の歴史講座2「岩村3兄弟の青年期」 ・夜の図書館&ライブラリーコンサート ・第 28 回 宿毛市オールドパワー文化展 作品募集 ・坂本図書館新刊だより ・橋上小・中学校「閉校記念誌」 ・県民スポーツ月間関連大会・県民スポーツフェスティバル ・小・中学校の閉庁日

9 月号	・ジャパンサイクルリーグ高知大会 高知県宿毛市ロードレース開催周知 ・すくもサイクルフェスティバル 2023 ・すくもグラベルまんぷくライド 2023 ・「史跡 de クイズ」開催 ・宿毛の歴史講座3 「岩村3兄弟の晩年」 ・ライブラリーコンサート ・第 77 回 高知県中学校総合体育大会 結果報告(ベスト 8 以上) ・坂本図書館新刊だより ・雑誌スポンサー募集
10 月号	・宿毛の歴史講座4 散策「岩村3兄弟」 ・本の交換会 ・新聞ばっぐづくり教室 ・第 61 回 四国中学校総合体育大会 結果報告(ベスト 8 以上) ・小学生が全国大会で活躍 ・日本代表選手によるベースボール5体験会 ・デジタル写真教室 参加者募集 ・第 59 回 宿毛市美術展覧会 ・第 28 回 宿毛市オールドパワー文化展・女のまつり ・第 51 回 宿毛市芸術祭 ・新小学 1 年生にヘルメット無償配布 ・第 37 回 宿毛川柳大会 ・坂本図書館新刊だより
11 月号	・宿毛の歴史講座5 朗読「笹の雪」 ・城址を目指して山道トレッキング ・夜の図書館&ライブラリーシアター ・第 59 回 宿毛市美術展覧会表彰式 ・第 51 回 すくも俳句大会 ・令和6年成人式～二十歳の集い～ ・第 77 回 読書週間 ・坂本図書館新刊だより ・ロマンティック シティ イン 宿毛(音楽コンサート)開催案内 ・CD デビュー20 周年記念 岡本知高 コンサート開催案内 ・宿毛文教センター 殺虫消毒による臨時休館 ・マージアイランドライブ
12 月号	・ライブラリーコンサート ・第 28 回宿毛市オールドパワー文化展・女のまつりが開催されました ・第 35 期 宿毛市囲碁・将棋名人戦 ・親子・子ども教室 参加者募集 ・迎春 しめ縄アレンジメント教室 参加者募集 ・坂本図書館新刊だより

1 月号	・2024 四国西南・無限大ライド開催&参加者募集 ・第 23 回 芸能発表会 ・令和 5 年度 宿毛市スポーツ賞候補者推薦 ・プロ野球選手合同自主トレ ・人権作文・標語の紹介 ・宿毛市自転車ヘルメット購入費補助金 ・坂本図書館新刊だより
2 月号	・令和 6 年 宿毛市成人式～二十歳の集い～(表紙含む) ・坂本図書館新刊だより ・坂本図書館 長期休館 ・公民館施設の使用予約 受付開始 ・第 9 回宿毛マラソン 参加募集
3 月号	・第 28 回 全国少年少女選抜レスリング選手権大会結果 ・デジタル写真教室 参加者募集 ・第 9 回 宿毛マラソン ボランティア募集 ・文教センター内の忘れ物・落とし物 ・坂本図書館新刊だより ・雑誌・図書を差し上げます

○情報公開請求に対する情報の公開を行った。

*行政情報の公開状況

件 数	全部公開	部分公開	非公開	不受理
14	3	5	6	0

*個人情報の公開状況

件 数	全部公開	部分公開	不受理
0	0	0	0

スポーツ合宿等に関する情報提供等、積極的に「広報すくも」を活用した。
 今後もあらゆる情報が全市的な広報となるよう「広報すくも」の計画的な活用を図り、情報発信に努めたい。

評価
4

管理・執行を教育長に委任する事務に対する意見

1. 学校教育に関すること

基礎学力の定着並びに学力向上については、各種学力調査を有効に活用するとともに、現状を分析するなかで課題解決に努めており、今後も全国学力・学習状況調査の結果等を踏まえ、引き続き課題解決に向けた取り組みを望みます。

また、「生きる力」を育むとともに、郷土愛の育成に向けたキャリア教育の取り組みについても、宿毛市の教育の柱として、今後も継続して推進してもらいたい。

いじめ対策については、本年度は減少となっていますが、今後も学校と教育委員会はもちろんのこと、関係する各団体との連携を密にし、スマートフォンなどのネット環境を利用した、新たないじめ問題についても研修を重ね、早期発見と問題解決に向けた取り組みを継続してもらいたい。

不登校児童生徒は増加となっており、新型コロナの影響等様々な要因が考えられると思うが、学校、家庭との連携を密にする中で早い段階で適切な対応ができるよう心掛け、個別ケースの分析を行うなどの、対策を講ずるように努めてもらいたい。

学校施設の整備については、近い将来の発生が予測される南海トラフ大地震時に子どもたちの安心・安全を確保できるよう、引き続き必要な対策に努めてもらいたい。

2. 学校給食センターに関すること

長年の懸案であった、学校給食センターの工事に着手したことは評価できます。早期完成に向けて取り組んでももらいたい。

3. 生涯学習に関すること

芸術・文化活動の活性化に向けた取り組みについては、令和5年度は宿毛文教センターの30周年事業として様々な活動をしており、今後も宿毛文教センターが生涯学習の拠点として更に活用されるよう、図書館並びに歴史館も含め、市民のニーズに応えた新たな取組などの事業展開をするなど、更なる利用促進を図り、子どもや若者、働き盛り世代や高齢者も含め、地域住民全体が参加できるような文化活動が更に充実していくことを望みます。

社会体育施設の利活用については、学校施設の開放も含め多くの市民がスポーツに親しむための環境づくりに努めており、有効に活用されているものと考えます。

スポーツ合宿及び大会の誘致については、ジャパンサイクルリーグ高知県宿毛市ロードレースなどのスポーツ大会の誘致やスポーツ合宿誘致の取組を進めており評価できます。

今後も、本市の体育施設を活用し、市民をはじめ各種競技団体が気持ちよく使っていただけるよう、施設整備や施設の維持管理についても予算確保に努め、充実を図っていくことを望みます。